



INTEGRALCORE

ユースケースで学ぶ！ メディア業界データ活用の基礎



創業以来、アドテクを中心としたデジタルマーケティング領域で多数の企業とお取引をしてきた経験を活かし、攻めのDX(デジタル・トランスフォーメーション)推進に挑む企業をテクノロジーで支援します。

DXをテクノロジーで加速させ 人が輝く未来をつくる

データ活用 × ビジネスモデル変革 を中心とした
「攻めのDX」を総合的にお手伝いします。

EVERRISEは創業からアドテクと呼ばれるインターネット広告基盤開発を多数手がけ、
超大量アクセス・超大量データ・高可用性のシステム構築を最も強みとしています。

会社名: 株式会社EVERRISE

設立 : 2006年7月3日

所在地: 東京都港区赤坂1-9-13
三会堂ビル6F

資本金: 34,960,000円

社員数: 96名
(2021/4/1現在、ベトナム子会社4名含む)

子会社: EVERRISE VIETNAM CO.,LTD.

事業 : DXプラットフォーム事業
DXインテグレーション事業
HR事業

今回のセミナーでは、攻めのDX推進に挑む企業のご支援をしている**外部のソリューションベンダーEVERRISEからメディアの顧客ID管理およびデータ活用の事例をご紹介します。**

アドテク系システム構築

創業以来、アドテク系システム開発や広告業務系システムの開発を多数経験。メディア系からアパレル・メーカーなど業種問わず、幅広い企業様へのご支援実績あり。

CDPサービス提供

Customer Data Platform カテゴリのプロダクトを4年以上前から提供。



INTEGRALCORE

マーケティングDX支援

CDPプロダクトを提供するだけでなく、ソリューションベンダーの立場として、周辺開発および運用後の保守・サポートを含めて、全ての面でご支援。

目次



INTEGRALCORE

01. 顧客ID・データ活用でできること
02. 顧客ID・データ活用のための基盤
03. 顧客ID・データ活用の事例
04. 弊社サービスの紹介



INTEGRALCORE

顧客ID・データ活用でできること

顧客軸で売上向上施策を考える



顧客ID・データ活用の目的は、あくまで「売上の向上」にあります。また、データを利用する際、「新規顧客獲得費用」と「顧客生涯価値」の2つの軸が重要になりますが、今回は「顧客生涯価値」のお話をいたします。

新規顧客獲得費用

略称: CAC (Customer Acquisition Cost)

$$\text{CAC} = \frac{\text{顧客獲得のために費やした金額}}{\text{新規顧客獲得数}}$$

顧客生涯価値

略称: LTV (Life Time Value)

$$\text{LTV} = \text{購入単価} \times \text{購買回数} \times \text{継続期間}$$

- 購入単価 → アップセル
- 購買回数 → クロスセル
- 継続期間 → 顧客体験向上

メディアでの顧客データ活用で得られるメリット

メディア業界での顧客データ活用により、下記のようなメディア企業側が得られるメリットとその先の利用顧客側に与えるメリットがあります。

メディア企業が受けるメリット

- ・ 会員の管理
 - 無料会員
 - 有料会員
- ・ 広告への利用
 - ターゲティング広告
 - ターゲティングメール
- ・ 会員情報の提供
 - リード販売
 - タイアップ広告の閲覧読者レポート
- ・ 別サービス送客
 - イベント(自社、スポンサード)
 - 自社EC
 - グループ会社サービス

アップセル・クロスセルの向上

読者・視聴者に与えられるメリット

- ・ 会員限定
 - コンテンツ提供
 - コミュニティ参加
- ・ 会員向けの機能
 - お切り入り(デバイスまたぎ)
 - 記事へのコメント・いいね
 - コメントへのフィードバック
- ・ 体験改善
 - メルマガ重複の排除
 - 広告品質担保(会員には純広中心)
 - チャンネルまたぎレコメンド

顧客体験の向上

データ活用の進め方としては、下記のような形をおすすめしています。

戦略立案

- 企業のアセット・強みは？
- 優先課題は？
- 実現難易度は？
- どういったシナリオか？

要件(目的)リストをつくり、対応優先順位を決定。

定期的に戻り、見直す。

データ調査・評価

- どんなデータがあるか？
- 量は十分か？
- 質は問題ないか？
- 許諾はとられているか？
- どうやって収集するか？

現在あるデータを調査・評価し利用のために整理加工。

状況に応じて施策の優先順位を変更。

データ基盤構築

- どういったデータか？
- どれくらいの容量か？
- データの接続先は？
- データ管理の権限は？
- 匿名加工、暗号化は？

まずは最小構成で優先度の高い項目を実現できる環境を準備。

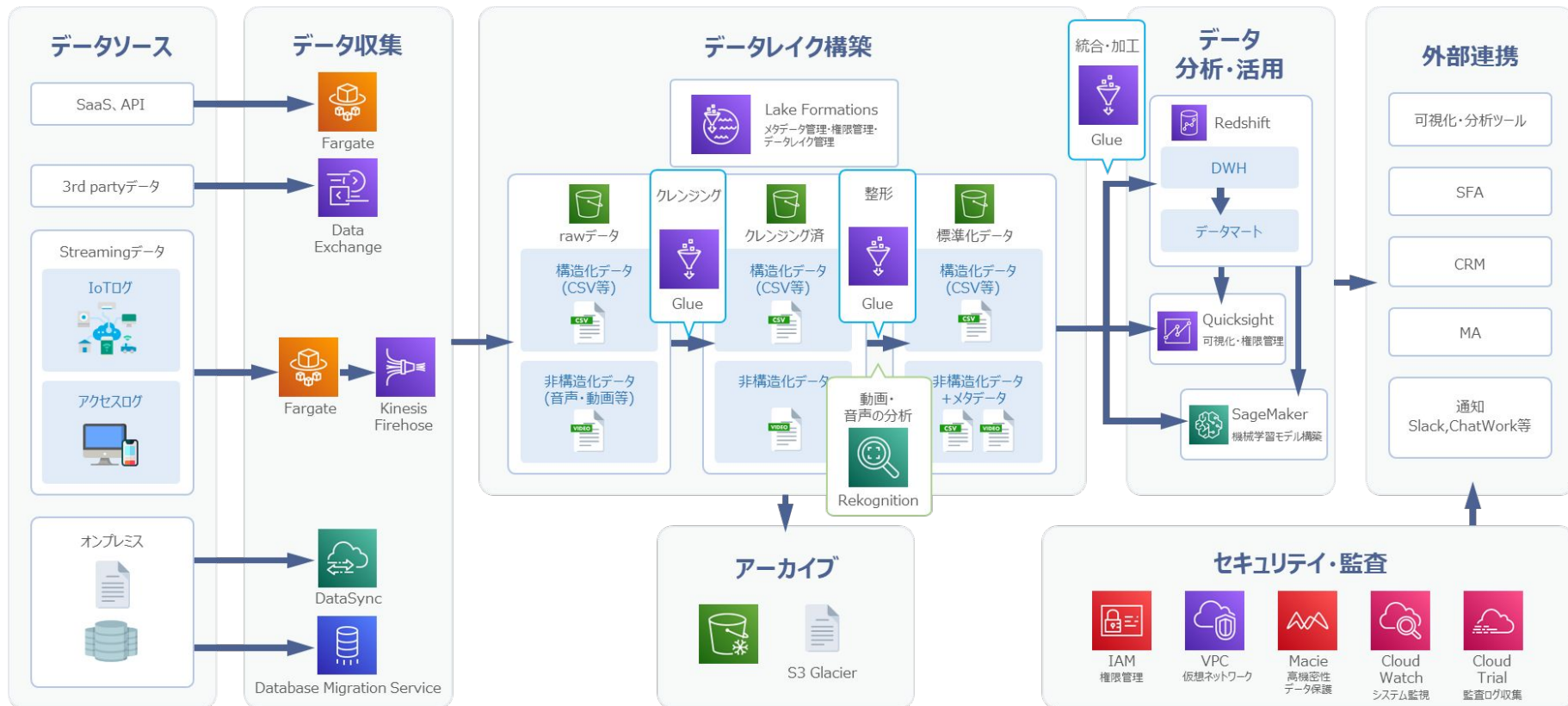
継続的に保守・拡張。



INTEGRALCORE

顧客ID・データ活用のための基盤

顧客データ活用のためのアーキテクチャ テンプレート



メディアビジネスのデータ活用において、クラウドインフラを利用するメリットは下記の通りです。

メディアビジネスでのメリット

- 参照・視聴ログ計測時の自動スケーリング
- 大量データ処理を容易にさばける
- リアルタイム処理を容易に対応可能
- 動画用に便利な機能がある
- Cognito等の認証、ID管理に便利な機能がある

ソフトウェア開発者でのメリット

- サーバ筐体を管理しなくて済む
- 本番/試験/開発環境など即時に作成可能
- 慣れているエンジニアが多い
- ドキュメントや先行事例が豊富
- サポートが手厚い



INTEGRALCORE

顧客ID・データ活用の事例

4つの事例



01. 【ローカル局】ターゲティングメール(広告面)の確保
02. 【動画配信】IDソリューションでオープンマーケット広告の調達
03. 【動画制作配信】強力な知財(IP)を活用したクロスセル
04. 【キー局 or 新聞社】グループ企業サービスへの相互送客

【ローカル局】ターゲティングメール(広告面)の確保

地方局の番組内でアンケートを募集しWebフォームで取得後に、取得した顧客データによりターゲティングメールを実施した事例です。



【動画配信】IDソリューションでオープンマーケット広告の調達

会員登録時のメールアドレス等の情報を元にID化できるIDソリューションを用いて、オープンマーケットから広告を調達可能にしました。
この際、顧客データの安全を守るために、広告用DMPと顧客データ基盤は明確に分離して構築した事例です。



【動画制作配信】強力な知財(IP)を活用したクロスセル

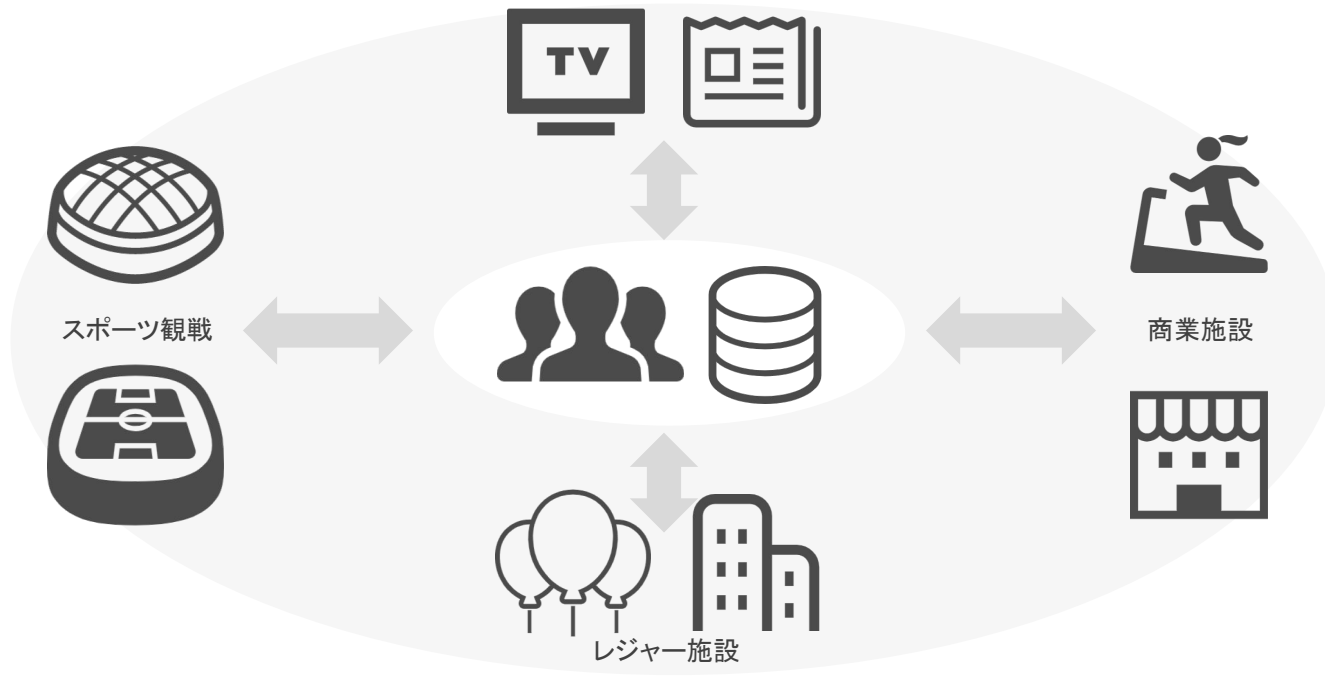
「強力なIP」をもとにした自社EC・サービスへの誘導を行い、「会員×強力なIP軸」でのクロスセルを実現しました。動画を見終わった“ホット”な状態での誘導やその後の配送時DMなども可能にした事例です。



【キー局 or 新聞社】グループ企業サービスへの相互送客



グループ企業のアセットを最大限に活かす形での相互送客を行いました。メディア企業がデータ運営主体になり、グループ全体のビジネスを総括するケースです。





INTEGRALCORE

弊社サービスの紹介

EVERRISEの支援領域



自社開発のCDP “INTEGRAL-CORE”を用いた基盤構築・各種クラウドサービスを利用した基盤構築 など、目的にあわせてご提案、支援いたします。



マーケティング戦略立案

マーケティング施策運用

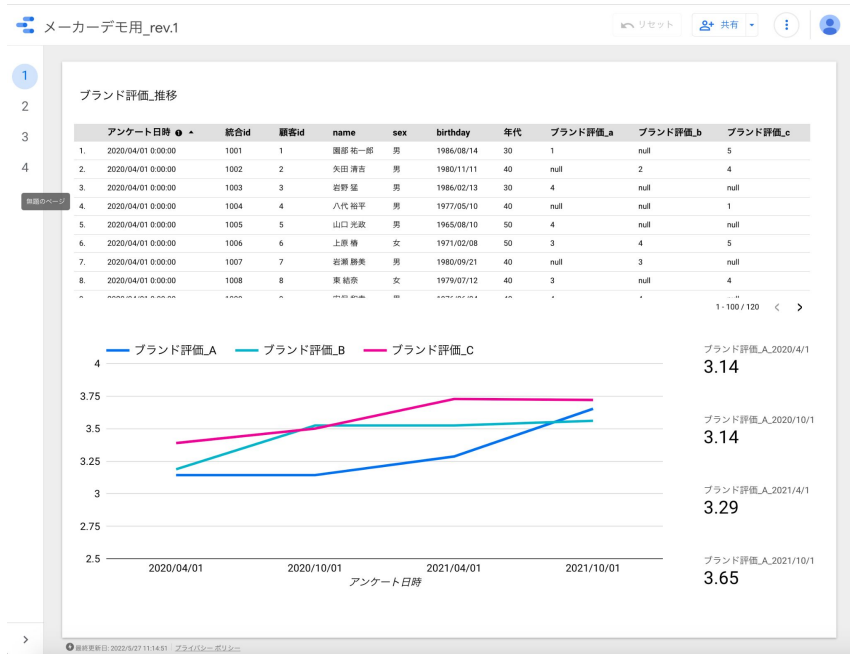




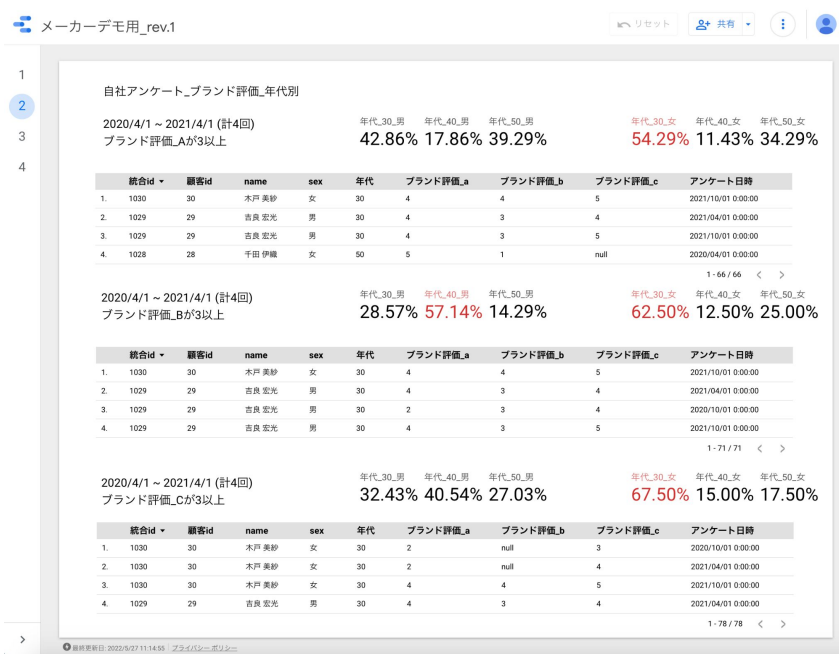
INTEGRALCORE

APPENDIX

BI・分析ツールを使用する場合には、レポートの表示速度を担保するためにデータを適切に管理し、必要なデータを常時取り出せる状態にしておく必要があります。顧客データを一元管理しているためBIツールに連携し、顧客を細かく分析できます。



※Google DataStudioに連携した場合



顧客データを管理画面で集計し、マーケティングの目的にあわせてセグメントや分析データとしてデータを加工できます。GUIで簡単に作成できるうえに、高度なデータ加工を行うためのSQLを書くジョブ機能も装備しています。

セグメント詳細

一覧へ戻る | 30人 集約率: 4% (2022-09-27時点) | 0人 集約率: 0% (2022-09-27時点) | 編集 | 複製 | 削除

セグメント名: 性別_30代 | 作成日時: 2022-03-15 08:40:52 | 作成者: BizDemo(Manufacturing) | 更新日時: 2022-03-16 10:56:50 | 更新者: BizDemo(Manufacturing)

説明: [] | COCKIE&広告ID一覧DL

ユーザー数 / フィルタ条件 | 関連ジョブ | エクスポートスクリプト

カスタマー: 4人 | ユーザー数の推移: Loading | 条件: 以下の条件をすべて含む (全期間 / 性別が男と等しいかつ年代が30と等しい)

ユーザー一覧:

名前	生年月日	メールアドレス	性別	顧客ID	顧客ID	メールID
吉良 安光	1987-08-09	NGLJKHWHHF@example.net	男	1029	29	29
岩野 猛	1986-02-13	ucdhX4X7@example.com	男	1003	3	3
依藤 茂志	1989-12-13	A7Mp5u5XR@example.jp	男	1021	21	21

表示項目設定

一覧へ戻る | 削除 | 有効

タスク設定

タスクは上から順に実行されます

1 SQL カスタマーデータ抽出 | 2 SQL 匿名客データ抽出

タスク名: 1 カスタマーデータ抽出

タスク種別: 入出力 SQL

①以下のタスクにつき、入力出来るクエリは1件です

```

1 SELECT
2   name,
3   birthday,
4   email,
5   sex,
6   sd.custom_157 AS "検索ID",
7   sd.custom_158 AS "顧客ID",
8   sd.custom_159 AS "メールアドレス",
9   sd.custom_160 AS "年齢",
10  sd.custom_161 AS "性別",
11  t001."プロフィール名_c",
12  t001."プロフィール_n",
13  t001."プロフィール_g",
14  t001."プロフィール_s",
15  t001."プロフィール_t",
16  NULL AS "属性情報",
17  NULL AS "クオック情報",
18  NULL AS "配信日時",
19 FROM
20   scv_data AS sd
21 LEFT JOIN
22   transaction_data_h1etkt6wvf619vq AS t001
23 ON t001."顧客ID" = sd.custom_158
24
25 UNION ALL

```

キャンセル | 保存して今すぐ実行 | 更新

データ加工の自由度を高く設計しているため、それぞれの企業の目的に合わせたデータ活用が可能です。

正確な顧客データを利用したセグメント作成により、最適なタイミングで、最適なチャネルで、最適な情報を顧客に届けるOne to Oneマーケティングを実現できます。



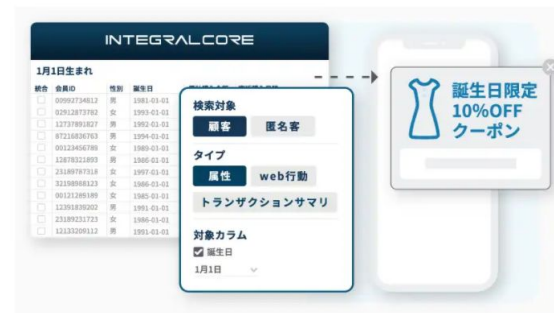
SFA & CRM連携

SFA・CRMと連携し、顧客一人ひとりが辿ってきたカスタマージャーニーをマーケティング部だけでなく、企業全体・グループ会社全体で共有することで、顧客との関係性を見極めたり、顧客へのコミュニケーションをより深めることができます。



MA連携

MA単体ではweb行動に対するトリガーでのコンテンツ配信しかできませんが、INTEGRAL-COREを利用することで、オフラインの行動を含む他の接点におけるデータや属性情報も収集・統合したうえでのセグメント作成が可能です。

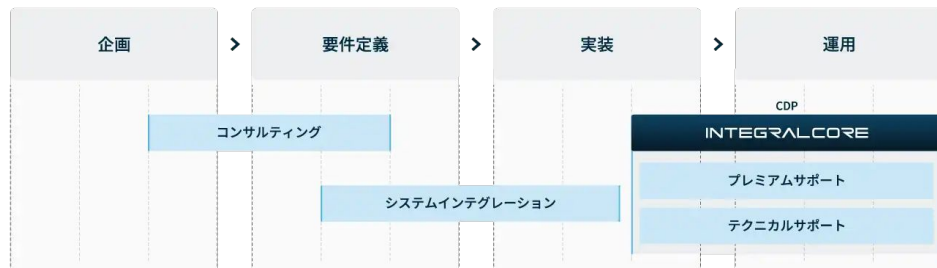


アプリ連携

スマートフォンの普及により、アプリを利用したマーケティング施策に取り組む企業が増えています。INTEGRAL-COREで他チャネルのデータも含めたセグメントを作成し、アプリ連携でプッシュ通知やポップアップ表示などの施策に利用できます。

システム開発会社だからこそできる導入サポート

EVERRISEでは、ツールの提供のみではなく、データの状態に対して必要な前処理や高度な加工など開発領域のサポートを行うことでデータ活用に向けて着実にステップが進められるように支援しています。



日本初の米国CDP協会加盟

弊社EVERRISEでは、アメリカのCDP協会に加盟しており、CDPベンダーとして認められています。

周辺の開発を含めた導入サポートが可能

350社以上のシステム開発ノウハウから、深い顧客理解とコミュニケーション施策の実施に向けて導入サポートいたします。「**顧客データを活用してなにができるのか知りたい**」「**目的はあるけど何から始めればいいのか分からない**」データ活用コンサルタントが対応させていただきます。

ぜひお気軽にご相談ください。

EVERRISEではCDP「INTEGRAL-CORE」の提供とあわせて、目的に合わせたデータ統合基盤の開発やコンサルティングも行っております。

- 自社にマッチしたデータ活用方法が知りたい
- どのように顧客データを管理していけばいいか迷っている

デモのリクエストや見積もりのご依頼も承っておりますので、導入を検討している企業様はお気軽にお問い合わせください！

 **無料でweb相談する**

INTEGRAL-COREサービスサイト

CDP「INTEGRAL-CORE」は、顧客データをノーコードで管理できるマーケティングシステムです。

→ [INTEGRAL-COREのサイトを見る](#)

DX BLOG

DX BLOGは、攻めのDXを推進する企業様をサポートする情報サイトです。

→ [ブログでCDPを詳しく知る](#)

無料オンラインセミナー

CDP「INTEGRAL-CORE」は、セミナーやイベントを定期的に開催しています。

→ [開催予定のセミナーを見る](#)